

なばり

2014年(平成26年) 4月27日発行

主な内容

- 2・3……がん検診委託医療機関一覧表、集団がん検診日程表
- 4・5……病院だより「きらり」 6……こども支援センターかがやき
- 7……ひまわり、国津の社の行事 8……二次救急実施病院

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp



健康支援室
保健師 獅子原 名都子

自分にあった受診方法を選んでください。

変更 1 胃がん検診は、バリウムかカメラかを選べます。

医療機関で、バリウム検査か内視鏡検査(胃カメラ)かを選んで受られます。集団がん検診は従来どおりバリウム検査です。



変更 3 肺がん検診が医療機関で受けられます。

集団がん検診のみだった肺がん検診が、今年度からは医療機関で受けることができます。

変更 4 昨年、集団がん検診を受診した人は、申込不要です。

平成25年度集団がん検診を受診した皆さんには、検診日を指定したご予約個別通知を発送しました(4月18日発送)。ただし、公民館・市民センター会場のものは除きます。

日時や検診項目の修正・追加・キャンセルは「がん検診予約専用電話(☎69-8200)」へご連絡ください。

変更 2 乳がん検診が市内の医療機関でも受けられます。

市外受診機関(三重県健康管理事業センター、グランソール奈良)に加えて、市内の寺田病院と市立病院で受けることができます。

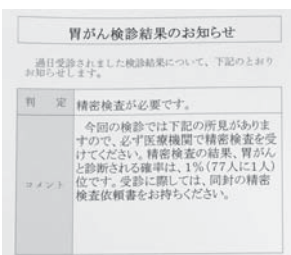
検診項目や受診医療機関が増えました。

市のがん検診が変わります!

がんは完全に予防することが難しく、早期発見・早期治療に尽きると言われており、がん検診が重要です。市では、平成26年度から検診項目や受診医療機関を追加するなど、検診の充実を図ります。

今号では、がん検診の変更点をお伝えします。また、昨年がん検診を受診し、胃がんが見つかり治療をした古川高志さんにお話を伺いました。

☎健康支援室 ☎63-6970



胃がん検診結果通知

胃がん検診結果のお知らせ
過日受診されました検診結果について、下記のとおりお知らせします。

精査	精密検査が必要です。
コメント	今回の検診では下記の所見がありますので、必ず医療機関で精密検査を受けてください。精密検査の結果、胃がんと診断される確率は、1%(77人に1人)位です。受診に際しては、同封の精密検査依頼書をお持ちください。

胃がん検診結果通知

つつじが丘地域では、市と協力してがん検診をつつじが丘公民館で年1回開催しています。地域の皆さんに参加を呼び掛ける一方で、わたし自身も検診を受診しました。

昨年9月29日に検診を受け、1ヵ月後に検査結果が届きました。結果は「要精密検査」。通知には、「胃がんと診断される確率は1%位です」と書かれており、すぐに市内の病院で検査を受けました。胃潰瘍が2カ所

がん検診で助けられた命。検診や治療の大切さを伝えたい。



つつじが丘・春日丘地域ビジョン推進委員会
副委員長 古川 高志さん

※つつじが丘・春日丘地域は、地域ビジョンの実施計画に、健康教室やがん検診の実施などを盛り込み、健康づくりを推進しています。

確認され、細胞検査の結果、「がん」であることが分かりました。そして、3カ所のリンパ節を調べてもらおうと、そのうち1カ所からがん細胞が見つかりました。幸いなことに他臓器への転移は確認されませんでした。

11月26日に手術をし、胃を全て摘出。現在、抗がん剤治療を行っています。

早期とは言い切れませんが、自覚症状がないときに見つけることができ、主治医も「がん検診を受けたことがよかった」と話してくれました。

がん検診を受けていなければ、そして、精密検査に行くことが遅ければ、もっとがんが進行していたでしょうし、検診が命を助けてくれました。

これから私自身が経験したことを、地域の皆さんに伝え、がん検診受診や治療の大切さを訴えていきます。